

# こ けんり 子どもの権利

## まるっとプロジェクト

ほいくえん かてい こ かんが  
～保育園と家庭で子どものことを考えよう～

子育てをしている中で、子どもや自分の「人権」を大切にしていこうと思っても、どう伝えていいか、どのように接していいのかわからない方もいるかもしれません。日頃の何気ない発言や行動の中に、子どもの人権に関わる言葉や態度が隠れていることがあります。

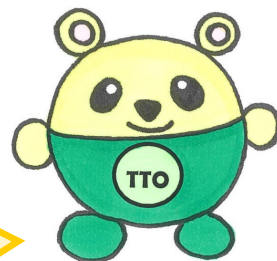
ここでは子育て中の、日常よくある場面の中から、どのようなことが子どもの人権に関わってくるのか、どうすれば子どもの権利を守ることに繋がるのかを数回にわけて具体的な事例を紹介していきます。



# 第1回

第1回の今回は2つの例を紹介します。

「こういうことあるある!」「こういうこともそうなのか」と子どもの権利を考えるきっかけに繋がればと思っています。



イメージキャラクター  
まるっと



ママごと遊びや人形が好き、青が好き。子どもは「好き」や「やりたい」を素直に表現します。子どもたちが自分らしい興味や好みを持つことを尊重し、ありのままの姿を大切にしていきたいですね。



「みてみて」「聞いて聞いて」ほんのひと時耳を傾け、目を合わせていくことでお子さんの「今」に気付くことがあります。自分の呼びかけに応じてもらえたというこの積み重ねが子どもの心を育てていきます。